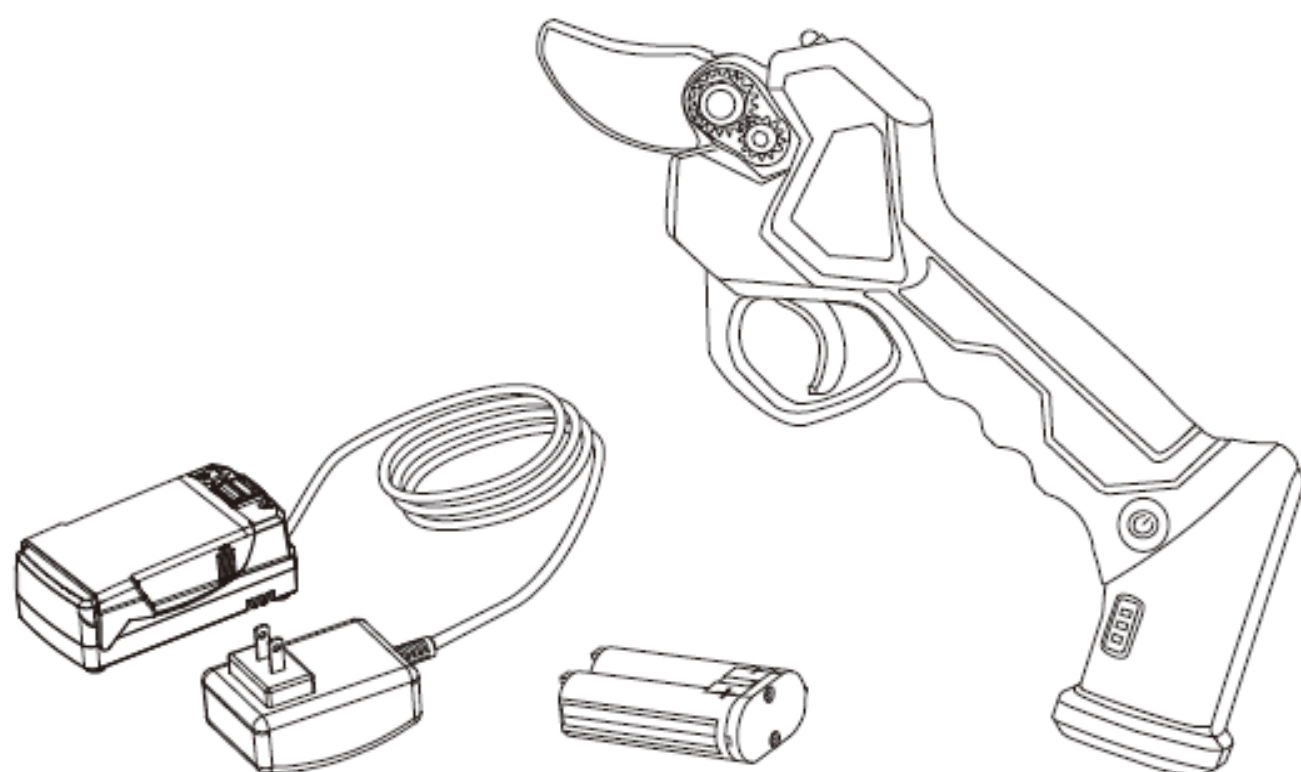


軽量電動鋏

取扱説明書

BL7.2VEPS



- このたびは、本製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
- この取扱説明書をよくお読みのうえ、十分にご理解いただいて、正しく安全にお使いください。
- 使用する前に「安全上の注意」を必ずお読みください。
- 販売店で発行された保証書は、この取扱説明書とともに大切に保管してください。

もくじ

安全上の注意	2
使用上の注意	8
各部の名称	9
準備	10
使いかた	12
剪定のしかた	15
お手入れ	16
故障かな？と思ったときに	21
仕様	23
保証書	裏表紙

安全上の注意

いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

図記号の意味



注意を促す記号です。



禁止を示す記号です。具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。



しなければならないことを示す記号です。具体的な内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

作業環境及び作業者についての注意



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。



- 作業中は、子供や他の人を近づけない
事故の原因になります。
- 無理な姿勢で作業しない
常に足元をしっかりとらせ、バランスを保ってください。事故の原因になります。
- 次の方は使用しない
 - ・疲労している方
 - ・アルコールまたは医薬品を飲んでいる方事故の原因になります。



注意

誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、物的損害が発生する内容を示しています。



- 作業する場所は整理整頓し、きれいに保つ。障害物は片付ける。
- 十分に明るい場所で作業する
事故の原因になります。

電池パック・充電器についての注意



危険

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれが高い、差し迫った内容を示しています。



- 電池パックを交換するときは、説明書にしたがい正しく取り付ける間違えると、破裂・液もれにより、火災やけが、周囲の汚損の原因になります。
- 電池パックの電解液が目に入ったときは、すぐにきれいな水で洗う目に傷害が発生するおそれがあります。洗った後、直ちに医師の診察を受けてください。



分解禁止

- 電池パックは分解しない
発熱・破裂により、火災やけがの原因になります。



- 指定以外の電池パックは使用しない
- 電池パックは専用の充電器以外で充電しない
- 付属の電池パックは、本製品以外に使用しない
- 電池パックは、高温になる場所・直射日光の当たる場所で充電・保管しない
- 電池パックを高温になる場所(車内など)に放置しない
- 電池パックを、火に投げ入れたり、加熱したりしない
- 電池パックを、高いところから落としたり、投げつけたり、釘をさしたり、ハンマーでたたいたり、踏みつけたりしない
- 電池パックを水につけない
発熱・破裂・液もれにより、火災やけが、周囲の汚損の原因になります。



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。



- 電池パックから液がもれたり、異臭がするときは、直ちに火気から遠ざける引火するおそれがあります。
- 電池パックの電解液が皮膚や衣服に付いたときは、すぐに洗い流す皮膚炎や衣服の損傷のおそれがあります。
- 電池パックを取り外したときは、カバーを付ける
ショートして、火災・感電の原因になります。

安全上の注意 つづき



- 充電器の電源プラグは、コンセントの奥まで確実に差し込む
ショートして、火災・感電の原因になります。
- 充電器の電源プラグのほこりは定期的に取り除く
充電する前に、充電器や電池パックのほこりを取り除く
ほこりがたまると、湿気などで絶縁不良になり、火災・感電の原因になります。



水ぬれ禁止

- めれた手で充電器や電池パックの抜き差しをしない
- 充電器や電池パックを、水につけたり、ぬらしたりしない
- 雨の中や湿気の多いところで、充電したり置いたりしない
感電・やけど・けがの原因になります。



- 電池パックの電解液がもれたり、異臭がするときは、使用しない
発熱・発火・周囲の汚損の原因になります。
- 電池パックは、乳幼児の手の届くところに置かない
感電やけがの原因になります。
- 充電器の電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない
ショートして、火災・感電の原因になります。
- 充電器の電源コードを傷つけない
充電器の電源コードを、傷つける、加工する、無理に曲げる、引っ張る、ねじる、重い物を載せる、はさみ込む、とがった角に当てるなどしないでください。
電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。
- 充電器は交流100V以外で使わない
火災・感電の原因になります。
- 乳幼児に充電器の電源プラグをなめさせない
けがや感電の原因になります。
- 充電器の通気口をふさがない
通気口に布などをかぶせないでください。
また、充電は換気の良い場所で行ってください。
発熱して、火災の原因になります。
- 付属の充電器では、専用電池パック以外は充電しない
- 付属の電池パックは、専用充電器以外で充電しない
火災・感電・破裂の原因になります。



注意

誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、物的損害が発生する内容を示しています。



プラグを抜く

- 使用しないときは、充電器の電源プラグをコンセントから抜く
火災の原因になります。
- 充電器の電源プラグをコンセントから抜くときは、電源コードを持たずに、必ず電源プラグを持って引き抜く
電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。



- 充電が終了したら、充電器から電池パックを外し、充電器の電源プラグを抜く
火災や感電の原因になります。
- 長期間使用しないときは、電池パックを外す
火災や感電の原因になります。



- 可燃性のガスや液体、粉塵のある場所で充電しない
火災の原因になります。

剪定鋏についての注意



危険

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれが高い、差し迫った内容を示しています。



- 電源を入れる前、トリガーを引く前に、必ず安全を確認する
手や身体が刃物に触れていないこと、子供などが近くにいないことを確認してください。
- 電池パックを装着する前に、トリガーが引かれてないことを確認する
突然動作して、事故の原因になります。



- トリガーに指をかけて運ばない
突然動作して、事故の原因になります。
- 空いている手で、剪定する枝を持たない
重傷を負うおそれがあります。

安全上の注意 つづき



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。



- 使用する前に、ねじのゆるみ、破損や変形がないか、必ず点検する
ねじがゆるんでいたら、締めなおしてください。
破損や変形があった場合は、使用せず、お買い上げの販売店にお問い合わせください。
- 異常・故障時には、直ちに使用を中止し、電池パックを取り外す
火災や事故のおそれがあります。
〔異常の例〕
 - ・ 異常な音や振動、においがする
 - ・ 破損・変形しているところがある
 - ・ トリガーを戻しても停止しない
 - ・ 刃にゆるみやがたつきがある
 - ・ 刃にひびや欠けがある➡使用を中止し、お買い上げの販売店にお問い合わせください。
- 以下のときは、必ず電源を切り電池パックを取り外す
事故やけがの原因になります。
 - ・ 刃の調整をするとき
 - ・ 本機や本機の刃の点検・お手入れをするとき
 - ・ 持ち運び時
 - ・ 本機から離れるとき
 - ・ 本機の受け渡し時
- 使用しないときは、電池パックを取り外し、子供の手の届かないところに保管する
事故の原因になります。



分解禁止

- メンテナンス以外は、自分で分解・修理・改造しない
火災・感電・けが・事故の原因になります。
修理については、お買い上げの販売店またはお客様お問い合わせ窓口にお問い合わせください。



ぬれ手禁止

- ぬれた手で使用しない
感電・やけど・けがの原因になります。



水ぬれ禁止

- 雨の中や水まわり、風呂場などぬれるおそれのある場所では、絶対に使用したり放置したりしない
- 本体や充電器を水につけたり、水をかけたりしない
火災・感電の原因になります。



- メンテナンス以外は、刃に触れない
けがの原因になります。
刃に触れる必要があるときは、電源を切り、電池パックを外してください。
- 乳幼児の手の届くところに置かない
- 子供に使わせない
- 人や動物に刃を向けない
事故の原因になります。
- 手・足・顔などを、刃に近づけたり、刃に触れたりしない
けがをするおそれがあります。
- 電池パックは、専用電池パック以外使用しない
けがをするおそれがあります。



注意

誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、物的損害が発生する内容を示しています。



- 使用するとき、電池パックはしっかり取り付ける
きちんと取り付けられていないと、落下して怪我の原因になります。
- 切断する場所に、電線・水道管・ガス管などが通っていないことを確認する
感電・漏電・停電・水もれ・ガスもれなどの原因になります。
- 切断する箇所に、釘・鋸・コードなどの異物が入っていないことを確認する
事故やけがの原因になります。
- 作業時はグリップを持つ
他の部分を持つと、けがの原因になります。



- 石や金属などの固いものを切らない
事故の原因になります。
- 無理な姿勢で作業しない
転落や工具の落下などによる事故の原因になります。

使用上の注意

- ・油や、殺虫剤などの薬剤がついたままにしないでください。
- ・強い衝撃を与えないでください。
変色・変形・故障の原因になります。
- ・充電は、環境温度0～30℃の範囲で行ってください。
範囲外の温度では十分な充電ができないことがあります。
- ・電池パックを連続して使用したり充電したりすると、発熱して十分な充電ができなことがあります。
温度が低くなってから充電してください。

廃棄について

使用済み電池パックは、端子部分をテープで絶縁し、充電電池リサイクル協力店にお持ちください。

※ 一般家庭ごみとして捨てないでください。



リチウムイオン電池は
リサイクルへ

製品を廃棄する場合は、電池パックを取り外し、お住まいの自治体の取り決めにしたがって処理してください。

消耗部品について

消耗部品については、お買い上げの販売店へご用命ください。

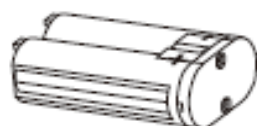
充電式剪定鋏替刃
(別売品)

JAN 4920501999732



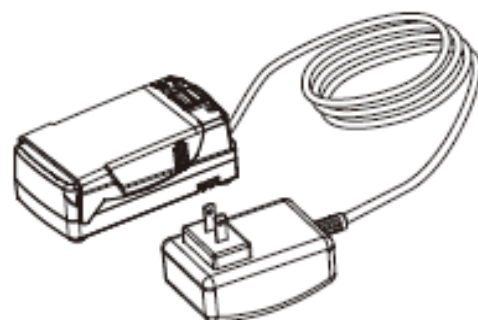
電池パック 5A
BL7.2VBP5 (別売品)

JAN 4920501999749



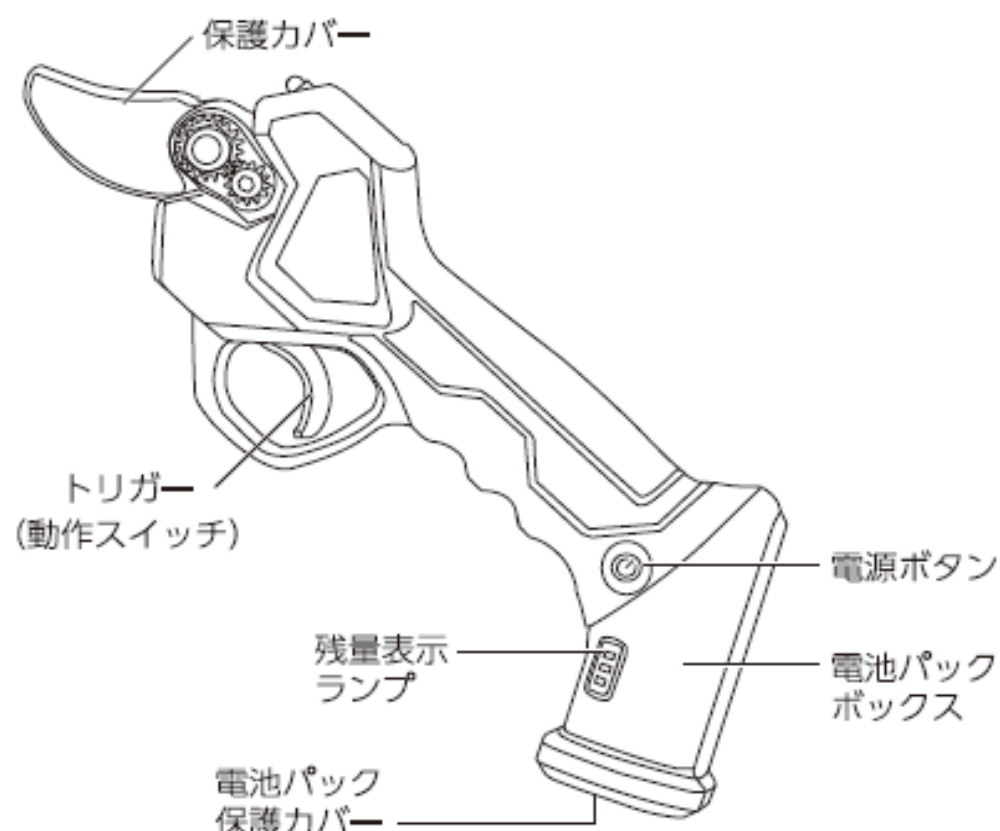
電池パック専用充電器
BL9VCG (別売品)

JAN 4920501999756



各部の名称

本体



付属品の名称

ボックスレンチ 13mm

六角棒レンチ 4mm

砥石 (粒度150)

注油ボトル 50ml



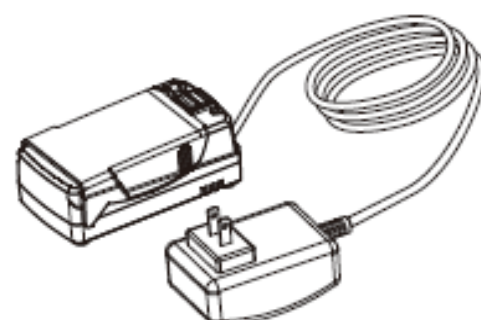
※市販のお手入れオイルが
使用可能

保護カバー

電池パック
保護カバー

専用電池パック

専用充電器

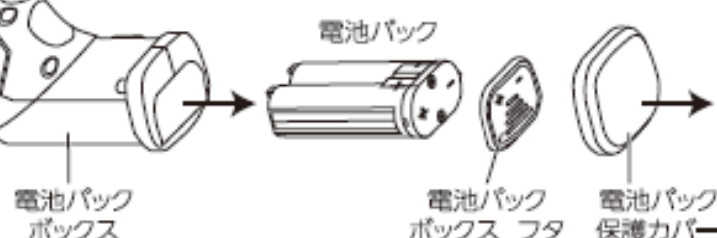


準備

■ 電池パックの取り出し・取り付け方



- ・ 本体下部の電池パックボックスのフタを、スライドさせて開けます。
- ・ 電池パックを取り出します。
- ・ 電池パックを取り付ける際は、電池パックの向きに注意して差し込み、逆の手順でフタを閉めてください。

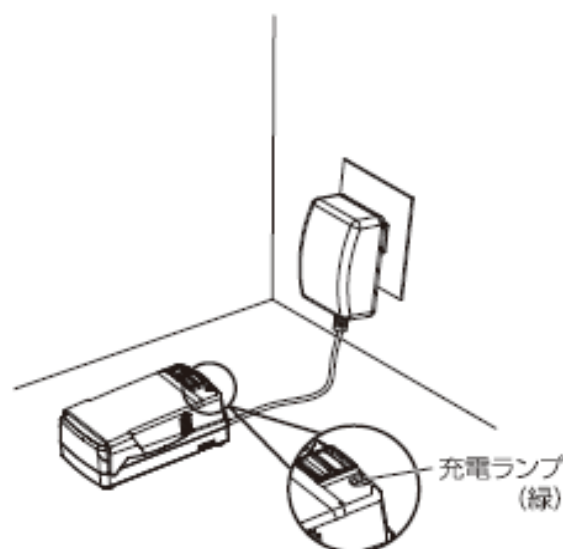


■ 充電

電池パックは、購入時点では十分に充電されていません。使用する前に必ず充電してください。充電完了までにかかる時間は、約2時間30分です。

1 充電器の電源プラグをコンセントに接続する

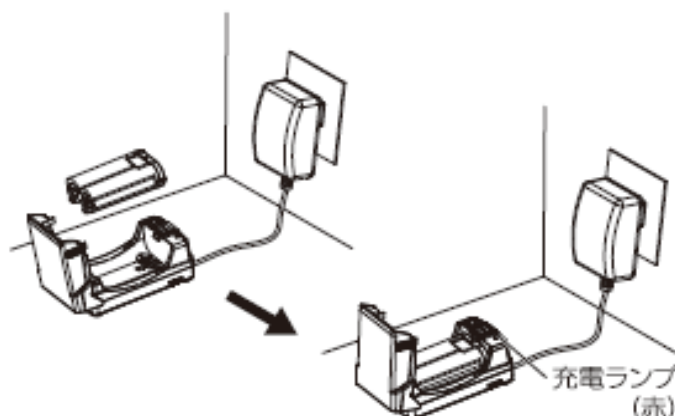
- ・ 充電ランプ(緑)が点灯します。



2 充電器に電池パックを差し込む

- ・ 充電ランプ(赤)が点灯し、充電を開始します。

※電池パックの向きに注意



※電池パックを差し込んで充電ランプが赤点滅するときは、電池パックがしっかり差し込まれていない可能性があるがあるので、しっかり差し込んでください。それでも充電ランプが赤点滅する場合は、電池パック不良の可能性があるので、お買い上げの販売店にご相談ください。

3 充電器から電池パックを外す

- ・ 充電が完了すると、充電ランプ(赤)が消灯して、充電ランプ(緑)が点灯します。

電池パックについて

- ・使用中は電池パックが熱くなることがあります。熱くなった電池パックは、充電する前に30分程度放置して、冷めるまで待ってください。
- ・充電中に、電池パックや充電器が温かくなることがありますが、異常ではありません。
- ・充電は、室温5～30℃の範囲で行ってください。室温が低かったり、直射日光が当たるなどして高温になると、正常に充電されず、使用時間が短くなったり、充電時間が長くなったりします。
- ・電池残量が低下して十分な動作ができなくなったときは、使用を停止し、電池パックを充電してください。
- ・電池パックはフルに充電されていなくても使用できます。
- ・電池パックを差し込むときに、金属片などをはさみ込まないように注意してください。

充電器のランプ表示

- ・充電器の通電中は、赤と緑のランプの点灯／点滅で状態を表示します。

(緑点灯)	通電状態
(赤点灯)	充電中
(緑点灯)	充電完了
 (赤点滅)	待機中※1
 (赤点滅)	電池故障※2

※1 電池パックが熱くなっています。一旦取り外して、冷ました後に再度取り付けてください。

※2 電池パック過放電などで故障の可能性があります。販売店にご相談ください。

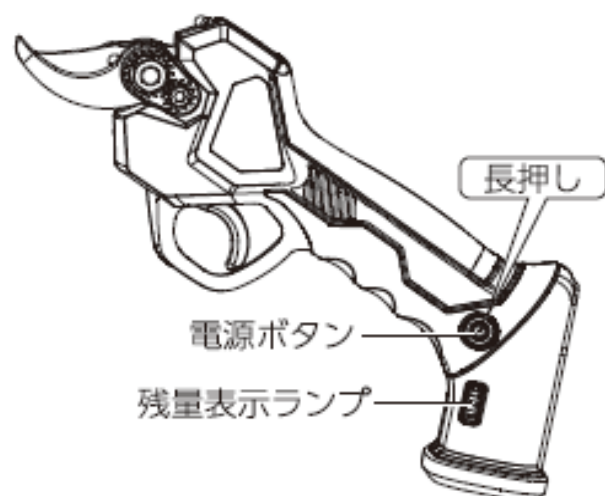
使いかた

■ 保護カバーの取り外し

- ・ 使用するときは、保護カバーを取り外してください。

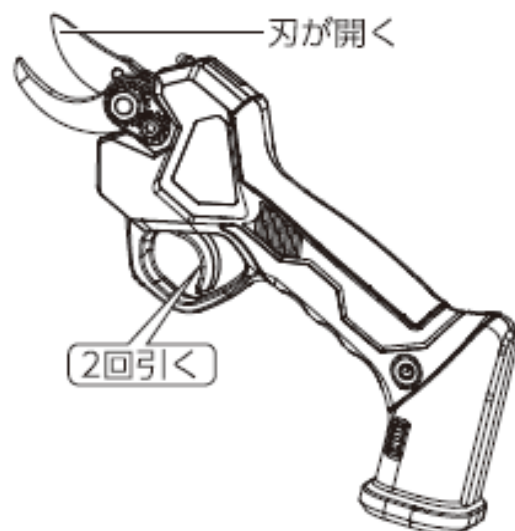
■ 電源の入れかた

- ・ 電源ボタンを長押しすると、ピッピッと音が鳴り、残量表示ランプが点灯して、電源が入ります。



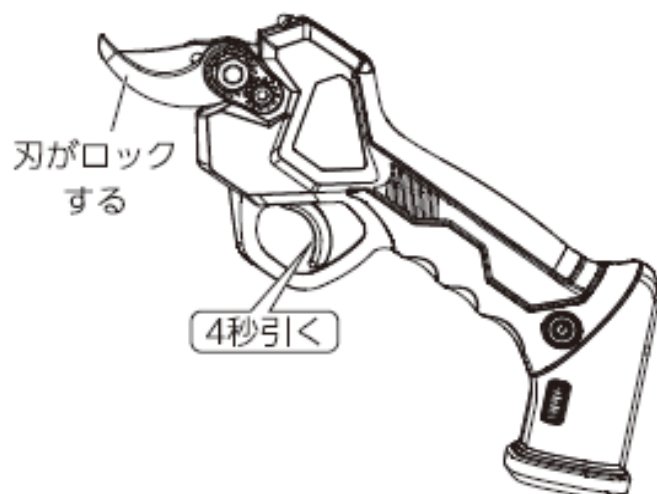
■ 刃のロック解除方法

- ・ 電源が入っても、刃はロックされています。
トリガーを2回続けて引くと、ロックが解除されて刃が開き、使用可能になります。



■ 刃のロック方法

- ・ トリガーを4秒間引き続けると、ピッと音が鳴り、刃はロックされます。



- ・ 電源が入った状態で、60秒間操作を行わないでいると、ピッと音が鳴り、自動的にロックされます。
- ・ 再度使用するときは、トリガーを2回続けて引いて、ロックを解除してください。

■ 電源の切りかた

1 トリガーを引きます

- ・ 刃がロックされます。

2 電源ボタンを押します

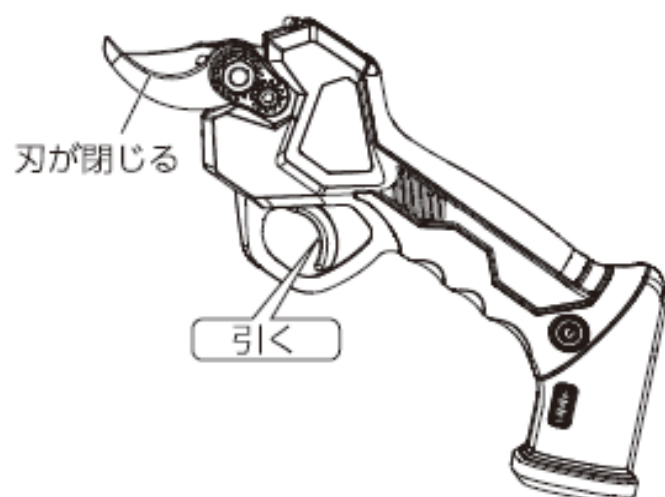
- ・ ピーと音が鳴り、電源ランプが消灯して電源が切れます。

■ 自動電源オフ機能

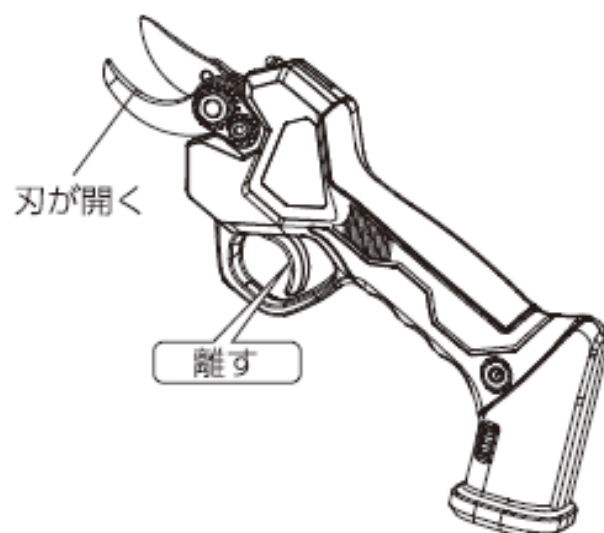
- ・ 電源が入った状態で約10分間操作を行わないでいると、自動的に電源が切れ、電源ランプが消灯します。

■ 刃の開閉方法

- ・トリガーを引くと、切刃が閉じ、挟んでいるものを切断します。



- ・トリガーを離すと、切刃は開きます。



トリガー連動機能について

- ・本製品には、刃の開閉がトリガーの動きに追従する連動機能を採用しています。
トリガーをコントロールする指の動きに合わせて、いつでも動作の中断・再開ができ、より安全・繊細な剪定作業ができます。

使いかた つづき

■ 安全装置について

本製品には安全装置が付いています。毎回電源を入れたときは、安全装置がオンになっています。

安全装置がオンになっていると

- ・ 刃や刃の周辺を素手で触った状態でトリガーを引いても、ピピピピと連続音が鳴り、刃は閉じません。
- ・ 湿気の多い木を手で触った状態で切ろうとすると、安全装置が動作して刃は閉じない場合があります。



警告

- 安全装置は、素手で本製品を使用した場合にのみ動作します。手袋などを着用して使用すると、安全装置は動作しません。
- 使用する人や剪定する枝の水分量によって、安全装置が動作しない場合があります。

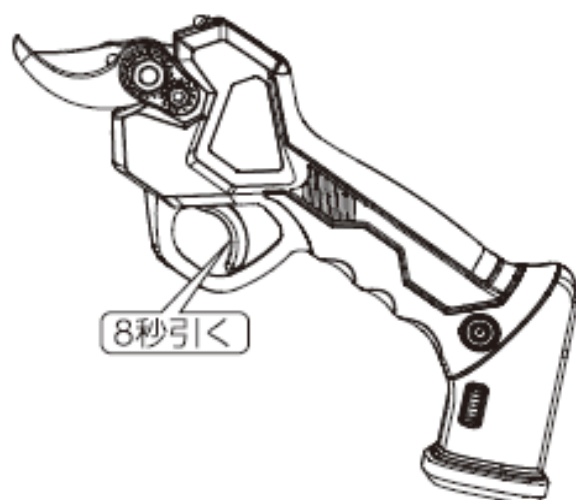
■ 操作と操作音

- ・ ボタンやトリガーによる操作に、メロディーを伴う音で反応します。

ボタン	操作	音	動作
電源ボタン	長押し	ピピピッ	電源が入る
	短押し	ピッ	電源が切れる
トリガー	引く	音無し	刃が閉じる
	離す	音無し	刃が開く
	2度引き	音無し	ロック解除して、閉じた刃が開く
	4秒間引く	ピッ	ロックして、刃が閉じる
	8秒間引く	ピッ	安全装置が解除される

安全装置を解除するには

- ・ 刃のロックを解除した状態で、トリガーを8秒間引いてください。4秒後にピッと鳴りますが、もう一度ピッとなるまで引き続けてください。安全装置がオフになります。



- ・ 安全装置をオンに戻すには、同じくトリガーを8秒間引き続けてください。

剪定のしかた



危険

- 電源を入れる前、トリガーを引く前に、必ず安全を確認してください。
- 空いている手で、剪定する枝を持たないでください。



警告

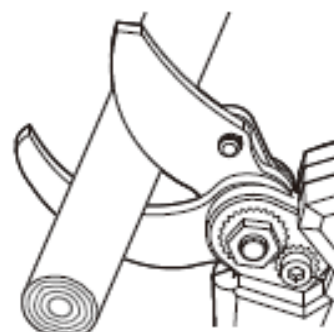
- 手・足・顔などを、刃に近づけたり、刃に触れたりしないでください。
- 常に足元をしっかりとらせ、バランスを保って作業してください。
- 調整・点検・お手入れをするとき、持ち運び時・受け渡し時・本機から離れるときは、必ず電源を切り電池パックを取り外してください。

注意

- ・ 使用する前、及び連続作業が4時間を超える前に、刃の合わせ面や、切刃のシャフト中央の注油口に注油してください。
- ・ 使用する前に、刃のすき間を確認し、必要に応じて調整してください。
(→P16)

刃のすき間が大きいと切れ味が悪くなり、小さいと負荷が大きくなって刃が摩耗したりします。

- 切断する枝を刃ではさみ、トリガーを引いて切断する



- ・ 何も操作をしないで1分経つと、自動的に刃がロック状態になります。刃のロックを解除するには、トリガーを2回続けて引いてください。
- ・ 本機で剪定可能な枝の最大径は20mmです。(樹木の種類により異なります。) 20mm以上の枝には使用しないでください。
- ・ 使用中、切刃が枝に噛んで、外れなくなってしまうときは、電源を切り、噛んだ枝に対して上下方向に動かし、ゆっくり外してください。絶対に左右にこじらないでください。機器や刃が損傷するおそれがあります。

過熱防止について

本製品を連続使用すると、本体が熱くなり、刃の動きが遅くなったり、木を切る力が弱くなったりすることがあります。

その場合は、電源を切り、風通しの良い乾燥した涼しい場所に15分以上置き、本体が冷えるのを待ってから、再度使用するようにしてください。

お手入れ

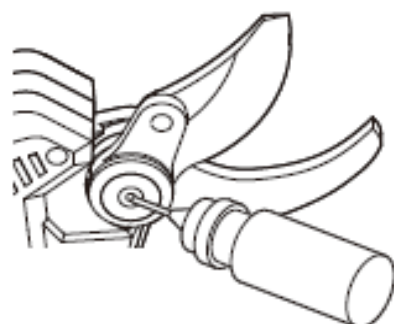
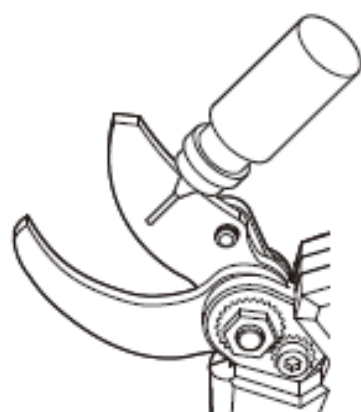


警告

- 安全のため、必ず電源を切り、電池パックを抜いてからお手入れしてください。
- けが防止のため、お手入れの際は必ず、手袋を着用してください。

■ 日常のお手入れ

- ・ 刃についた汚れは、乾いた布などで拭き取ってください。
- ・ 掃除後、刃の合わせ面や切刃のシャフト注油口に注油してください。



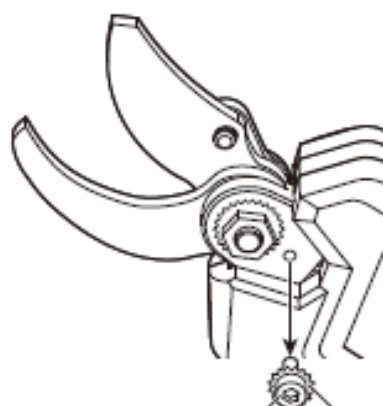
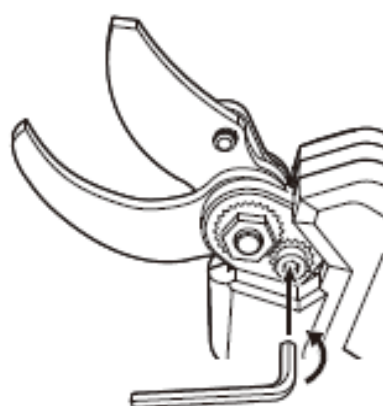
■ 刃のすき間調整

- ・ 刃のすき間が大きいと、切れ味が悪くなり、切断時に切り残しが発生しやすくなります。
- ・ 締め付けが強いと負荷が大きくなり、モーターの過負荷や、電池パックの消耗の原因になります。

1 刃が開いた状態で電源を切り、電池パックを外す

2 六角ソケットボルトを取り外す

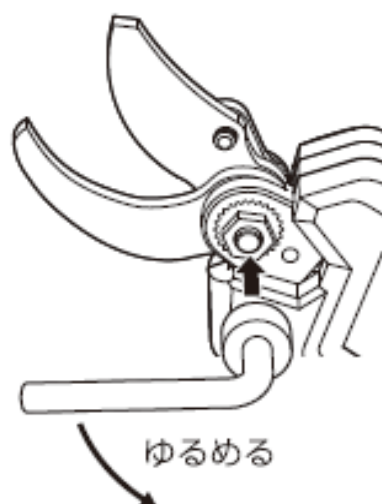
- ・ 付属の六角棒レンチまたは市販の4mm六角ソケットレンチを使用して、六角ソケットボルトを取り外します。(ギア型のワッシャーも一緒に取り外してください。)



六角ソケット
ボルト ギア型
ワッシャー

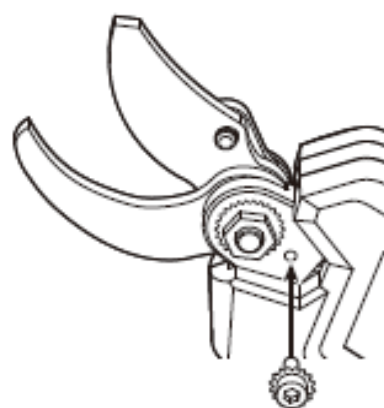
3 シャフト調整ナットの締め具合を調整する

- 六角ソケットボルトを取り外すと、調整ナットが動くようになります。
- 付属のボックスレンチ、または市販の8mmソケットレンチを使用して調整してください。
- 締め付けトルクは約 $0.5\text{N}\cdot\text{m}$ (指で締め付けられるくらい) です。刃にがたつきがないことを確認してください。締め付けすぎると、刃が摩耗したりします。



4 六角ソケットボルトを取り付けて、調整ナットが動かないように締める

- ギア型のワッシャーも忘れずに取り付けてください。
- 調整ナットのギアと、六角ソケットボルトのワッシャーのギアが噛み合っていることを確認してください。



お手入れ つづき

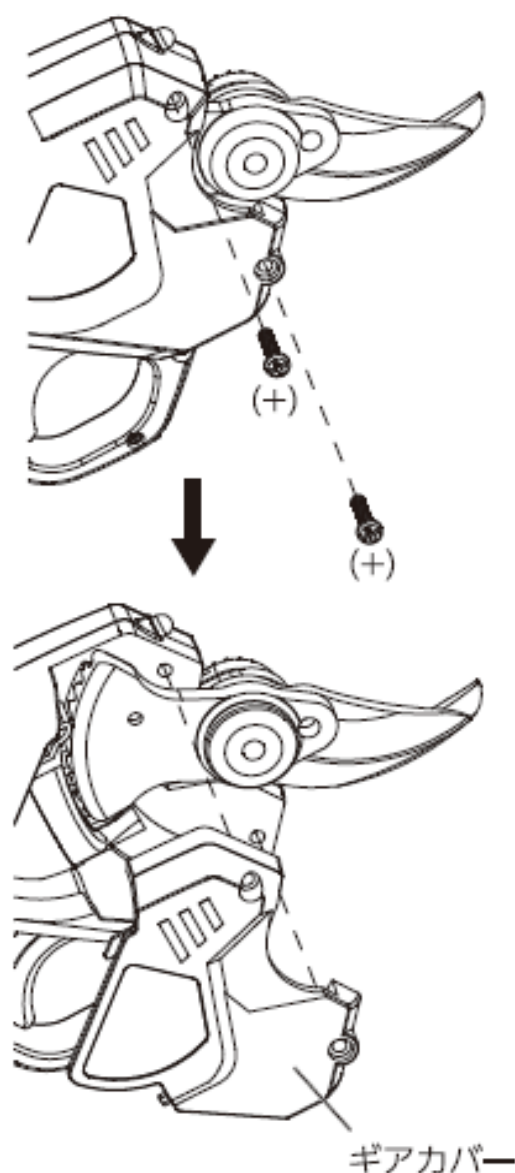
■ 刃の研磨

- ・ さびが出たり、刃こぼれなどがある場合は、刃を取り外して研磨してください。
- ・ 研磨しきれない大きな刃こぼれなどは、刃の交換が必要です。

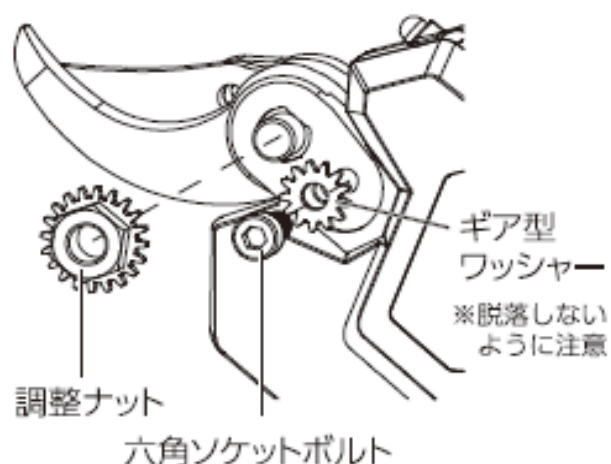
1 刃が閉じた状態で電源を切り、電池パックを取り外す

2 ギアカバーを外す

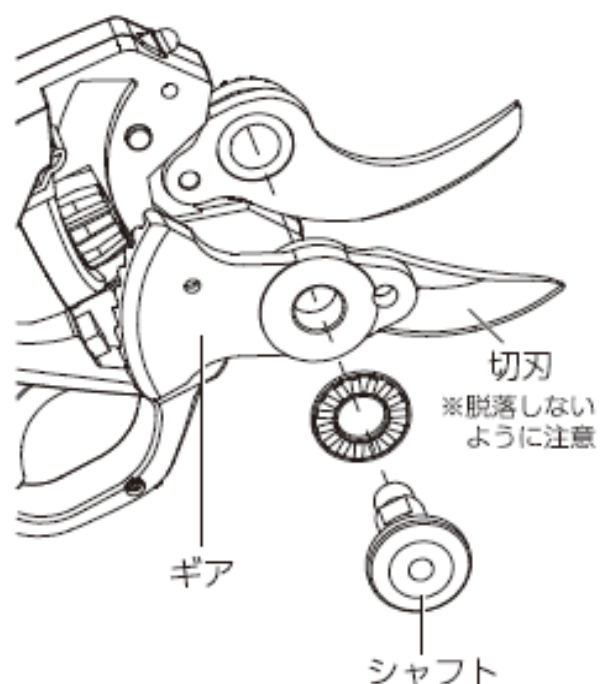
- ・ プラスねじ2本を外し、ギアカバーを取り外してください。



3 反対側の六角ソケットボルトと調整ナットをゆるめて外す



4 切刃のシャフトを抜き、切刃と固定刃を本体から取り外す

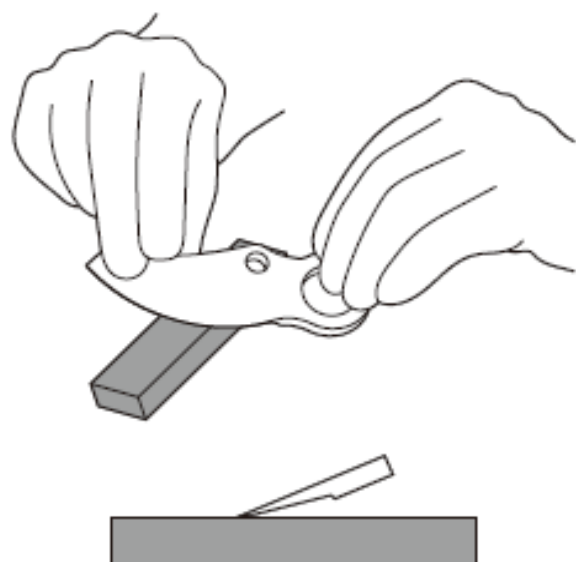


※切刃を外すとき、ギアが脱落しないように注意してください。

5 切刃の刃先を研ぐ

- 切刃の外側に、付属の砥石を刃の角度に沿って押し付け、刃先全体を研ぎます。

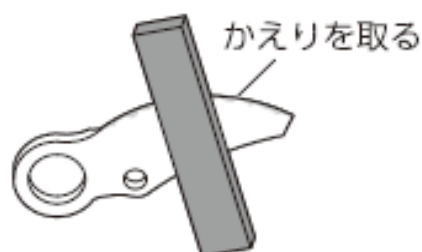
※刃の内側は研がないでください。



6 切刃の内側のかえりを取る

- 切刃裏側の刃先に砥石を軽く当て、かえりを取り除いて仕上げます。

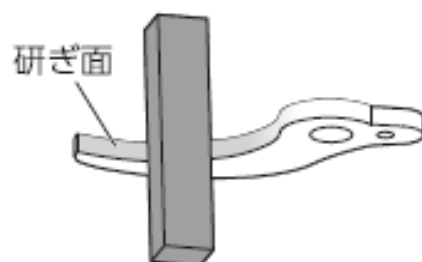
※かえりを取る程度にしてください。研磨しすぎると、刃のすき間が大きくなるおそれがあります。



7 固定刃の刃先を研ぐ

- 固定刃の刃先に、付属の砥石を刃の角度に沿って押し付け、刃先全体を研ぎます。

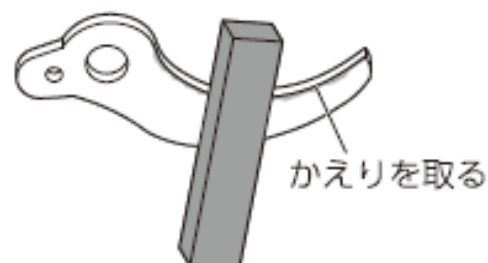
※刃の内側(切刃との合わせ面)は研がないでください。



8 固定刃の内側のかえりを取る

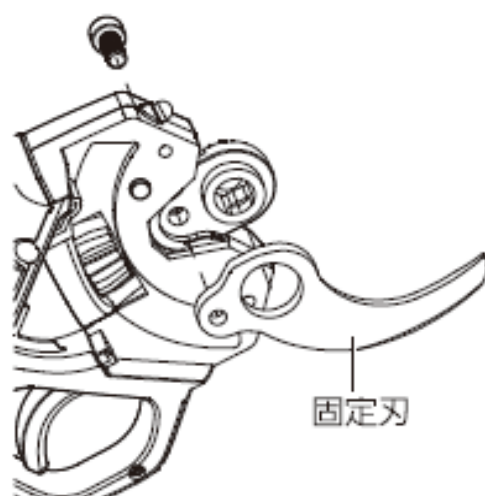
- 固定刃内側(切刃との合わせ面)の刃先に砥石を軽く当て、かえりを取り除いて仕上げます。

※かえりを取る程度にしてください。研磨しすぎると、刃のすき間が大きくなるおそれがあります。

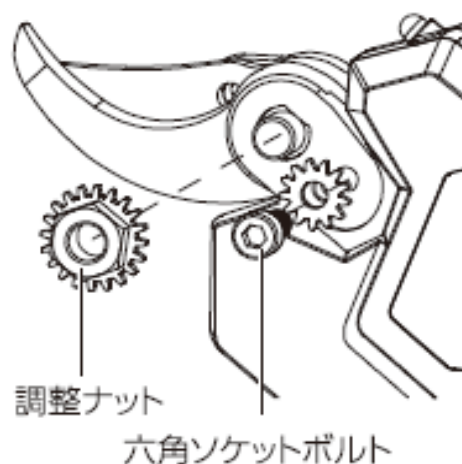


お手入れ つづき

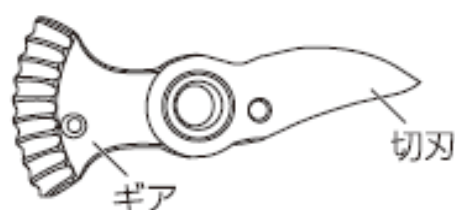
9 本体に固定刃を取り付ける



12 調整ナットと六角ソケットボルトを取り付けて、仮締めする



10 切刃をギアに取り付ける

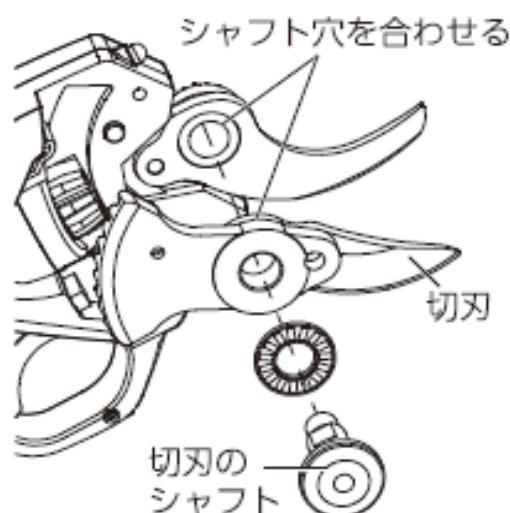


13 調整ナットを指で締めて刃のすき間を調整し、六角ソケットボルトを締めて固定する

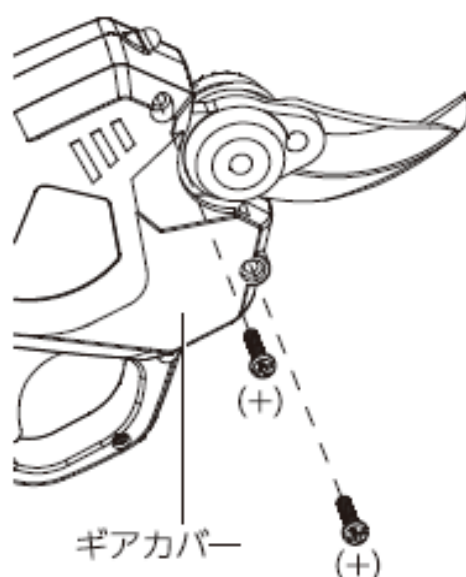
・ギアカバーを取り付ける前に、市販の潤滑油を差してください。

11 切刃ギアを本体側のギアとかみ合うように本体に取り付け、シャフトを差し込む

※ギアをかみ合わせると、通電後刃の位置を自動で調整します



14 ギアカバーを取り付ける



・シャフトと刃、および刃同士が接触する部分は、オイルを塗布してください。

■ 刃の交換

- ・ 研磨しきれない大きな刃こぼれなどは、刃の交換が必要です。
- ・ 刃を交換するときは、別売の専用刃をお求めください。(→P8)

18～19ページ「刃の研磨」の手順を参照して、刃の交換を行ってください。

■ 保管

- ・ 保管するときは、風通しの良い乾燥したところに置いてください。

電池パックの保管について

- ・ 電池パックを4か月以上使用しないときは、満充電してから保管してください。
- ・ 保管中も時々充電して、残量50%程度を保ってください。
- ※ 電池パックを保管する際は必ず、本体や充電器から取り外して保管してください。
- ※ 雨や湿気にさらされる場所では保管しないでください。
- ※ 子供の手の届かない場所に保管してください。

故障かな？と思ったときに

修理を依頼される前に、次の項目を点検してください。

状態	原因	処理
電源が入らない。 (動作しない。)	電池パックが消耗している。	電池パックを充電器に取り付けて充電してください。(→P10～11)
	電池パックがきちんと差し込まれていない。	電池パックをしっかりと差し込んでください。
充電しても運転時間が短い。	室温が低すぎる場所や、高すぎる場所で充電すると、正常に充電できないことがある。	5～30℃の、直射日光の当たらない場所で充電してください。
	電池パックが寿命に達している。	正しく充電しても使用時間が著しく短くなったときは、バッテリーを新しいものに交換してください。(→P8「消耗部品について」)
充電中、電池パックや充電器が温くなる。	充電電流が流れているため少し発熱する。	異常ではありません。

故障かな？と思ったときに つづき

状態	原因	処理
充電されない。	充電器がコンセントに確実に差し込まれていない。	充電器の電源プラグを確実にコンセントに差し込んでください。
	電池パックが確実に充電器に差し込まれていない。	電池パックを確実に充電器に差し込んでください。
使用中、本体が暖くなる。	電池パックやモーターの発熱のため、本体が少し暖くなる。	異常ではありません。
トリガーを引いても動作しない。	電源が入っていない。	電源ボタンを長押しして電源を入れてください。(→P12)
	電源が入っても、動作するようにならない。	異常ではありません。刃のロック解除が必要です。トリガーを2回続けて引いてください。(→P12)
刃が閉じたままになった。	トリガーを4秒間引き続けると、刃は閉じたままになる。(ロック状態)	トリガーを2回続けて引くと、ロックが解除されて、元に戻ります。
電源を切っても刃が閉じない。	電源を切っただけでは刃は閉じない。	トリガーを4秒間引き続けると、刃がロックして、閉じたままの状態になります。(→P12)
切った枝の切り口が滑らかでない。	刃のすき間が大きい。	刃のすき間を調整してください。(→P16～17)
枝が切れない	刃が摩耗している。	刃を研磨するか、新しいものに交換してください。(→P18～20)
	太すぎる、または固い枝を切っている。	本製品の切断可能径は約20mmです。(樹木の種類などにより異なります。)
	電池パックが消耗している。	電池パックを充電器に取り付けて充電してください。(→P10～11)

※ 上に記載されている処理をしても改善されないときは、販売店に修理をご依頼ください。

仕様

■ 本体 BL7.2VEPS

モーター	DCブラシレスモーター
切断可能枝径	最大約20mm (樹木の種類により異なります。)
電源	7.2Vリチウムイオン電池パック
サイズ(電池パック含む)	幅60×奥行100×高さ290mm
質量(電池パック含む)	760g
一充電あたりの作業目安	約2,500本 (直径15mm程度の生木)

■ リチウムイオン電池パック BL7.2VBP5

電圧	DC 7.2V
容量	5Ah
サイズ	奥行24×幅47×高さ74mm
質量	約150g (付属品除く)

■ 9V リチウムイオン電池パック専用充電器 BL9VCG

電源	AC 100 ~ 240V、50/60Hz
出力電圧	9V
出力電流	9V / 3A
充電時間	約2.5時間 (電池状態・環境により異なります。)
質量	約220g

※ 商品の仕様・外観は、改良のため変更することがあります。

無料修理規定

- 1 本書はお買い上げ商品にのみ適用されますので、その他一切の工事費用などは適用外となります。
- 2 保証期間内でも、次のような場合は有料となります。
 - (1) 使用上の誤り、不当な改造・修理による故障及び損傷
 - (2) お買い上げ後の移動・輸送・引越し・落下などによる故障及び損傷
 - (3) 火災・水害・地震・落雷・その他の天災地変・公害及び異常電圧による故障・損傷
 - (4) 一般家庭用以外(業務用の長時間使用、車両・船舶への搭載)に使用された場合の故障及び損傷
 - (5) 本書の提示がない場合
 - (6) 本書に、販売店名・お買い上げ年月日を証明するものが添付されていない場合、あるいはその字句が書き換えられている場合
- 3 本書は、付属品及び消耗品には適用されません。
- 4 本書は、日本国内においてのみ適用されます。This warranty is valid only in Japan.

- 5 本書は最初の購入にのみ適用され、以降の転売・譲渡には適用されません。
- 6 この保証書は、本書に明示された条件・期間において無償修理をお約束するものです。したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- 7 保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店にご相談ください。修理可能な場合は、お客様のご希望により有料で修理させていただきます。修理ができない場合もありますので、あらかじめご了承ください。

◆お客様お問い合わせ窓口における個人情報の取り扱い

弊社は、お客様へのサービス提供のため、収集目的を通知した上で必要な範囲の個人情報や相談内容を収集させていただきその記録を残すことがあります。個人情報を適切に保管して、修理業務などのサービスを行うために必要な範囲で開示する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供はしません。

本書は、販売店名・お買い上げ年月日を証明できるもの(販売店レシートや証明書)が添付されていない場合は無効です。保証期間であっても有料修理となりますので、必ずご確認ください。

- 保証期間内に取扱説明書等の注意書きにしたがって、正常な使用・保管状態で故障した場合には、本書により無償で修理いたします。
- 保証期間内に故障して無償修理を受けられる場合には、商品(本体・付属品)と保証書(販売店レシートや証明書を添付したもの)をご持参の上、お買い上げの販売店にご依頼ください。

品名	7.2V軽量電動鋏 BL7.2VEPS	JAN	4920501993396	お買い上げ 年月日	年 月 日
----	------------------------	-----	---------------	--------------	-------

お客様	ご住所	販売店 販売店レシート・ 証明書など添付	住所
	お名前		社名・店舗
	電話		電話

☐ の欄に記入のない場合は無効となりますので、必ずご確認ください。

株式会社 RETZ

〒959-1156 新潟県三条市福島新田1347-4

お客様お問い合わせ窓口：TEL 0256-45-3701

受付時間 月～金曜日

9:00～12:00、13:00～17:00

(土・日・祝祭日・当社指定休日を除く)

